

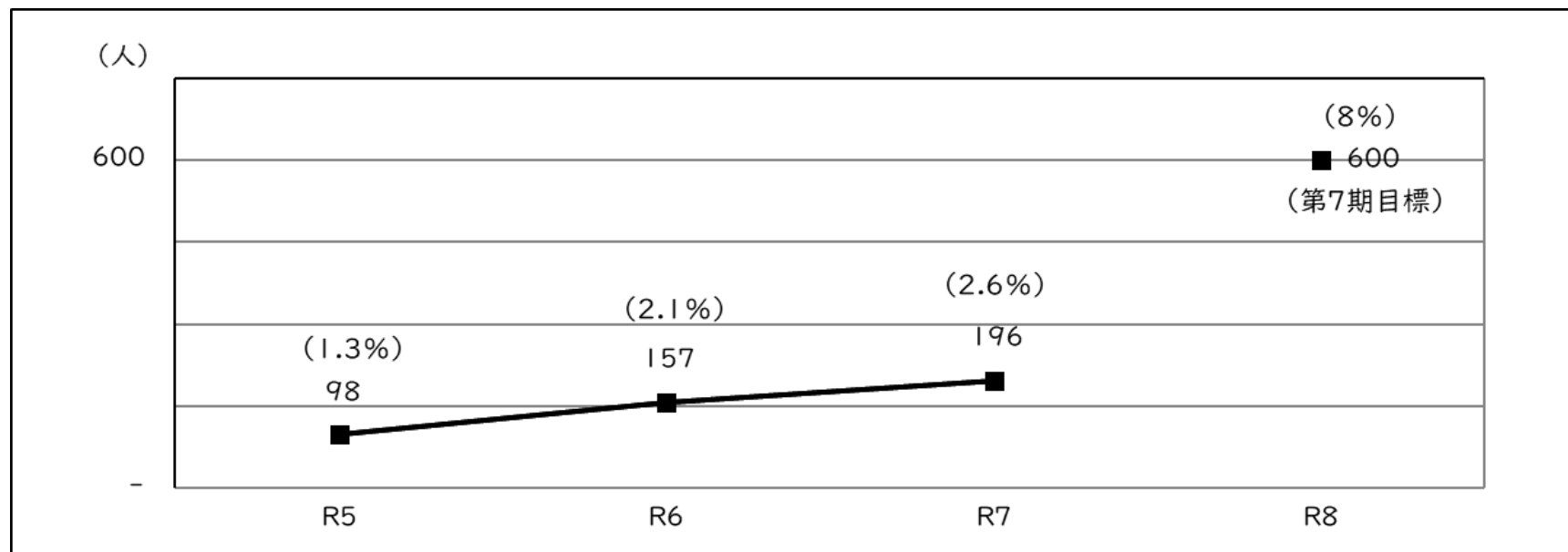
施設からの地域移行について

推進協議会第2回専門部会

R8.8.28

資料5-1

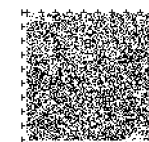
I 地域生活移行者数（令和4年度末以降累計）【区市町村報告】



※令和4年度末時点の施設入所者のうち、当該年度末までに、施設を退所し、グループホーム・一般住宅等での地域生活へ移行する（した）人数。

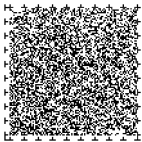
※第7期計画では、令和4年度末時点の入所者（入所施設定員）数（7,408人）の8%（600人）以上が地域生活へ移行することを目標とした。

（8%は、障害福祉計画及び障害児福祉計画に係る基本指針で示された6%に、2%（令和5年度末に達成できなかった前期計画の目標の未達成割合）を加えた割合）



2 地域生活移行者数の状況（令和7年度末）

※区市町村報告より



（年齢別人数）

	20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上	全体
移行者数	3人	34人	28人	33人	54人	44人	196人
割合	1.5%	17.3%	14.3%	16.8%	27.6%	22.4%	100%

（支援区分別人数）

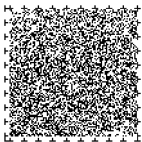
	区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	全体
移行者数	1人	1人	5人	16人	41人	54人	78人	196人
割合	0.5%	0.5%	2.6%	8.2%	20.9%	27.6%	39.8%	100%

（入所年数）

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	不明	全体
移行者数	50人	56人	46人	10人	19人	15人	196人
割合	25.5%	28.6%	23.5%	5.1%	9.7%	7.7%	100%

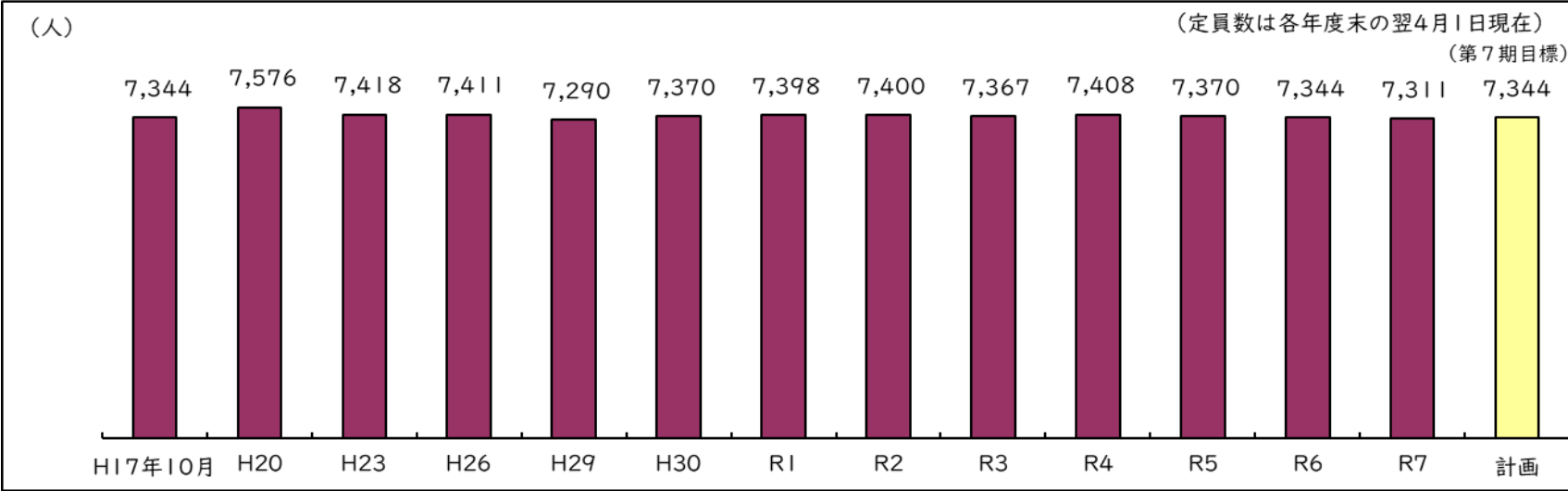
（移行先）

	グループホーム				家庭への移行	一人暮らし	その他(※)	合計
		日中サービス 支援型	外部サービス 支援型	介護サービス 包括型				
移行者数	114人	31人	7人	76人	46人	16人	20人	196人
割合	58.2%	15.8%	3.6%	38.8%	23.5%	8.2%	10.2%	100%



※その他は、サービス付き高齢者向け住宅など

3 入所施設定員数の推移

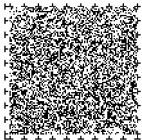


	H17 10月	H20 年度末	H23 年度末	H26 年度末	H29 年度末	H30 年度末	R1 年度末	R2 年度末	R3 年度末	R4 年度末	R5 年度末	R6 年度末	R7 年度末	(目標)
定員数	7,344	7,576	7,418	7,411	7,430 (7,290)	7,510 (7,370)	7,538 (7,398)	7,540 (7,400)	7,507 (7,367)	7,548 (7,408)	7,510 (7,370)	7,484 (7,344)	7,451 (7,311)	7,344
都内	4,133	4,372	4,268	4,321	4,516 (4,376)	4,596 (4,456)	4,624 (4,484)	4,632 (4,492)	4,602 (4,462)	4,647 (4,507)	4,627 (4,487)	4,615 (4,475)	4,585 (4,445)	
都外	3,211	3,204	3,150	3,090	2,914	2,914	2,914	2,908	2,905	2,901	2,883	2,869	2,866	

※ 「都外」の定員数は、東京都の施設整備費・運営費補助及び協定等により都民が独占的に利用している施設及び都立施設を計上している。

※ H29年度末以降の（ ）は、障害児入所施設から障害者支援施設への移行による定員増分（140人）を除いた数。第7期計画における定員数の目標及び実績の管理に当たっては、当該数を用いる。

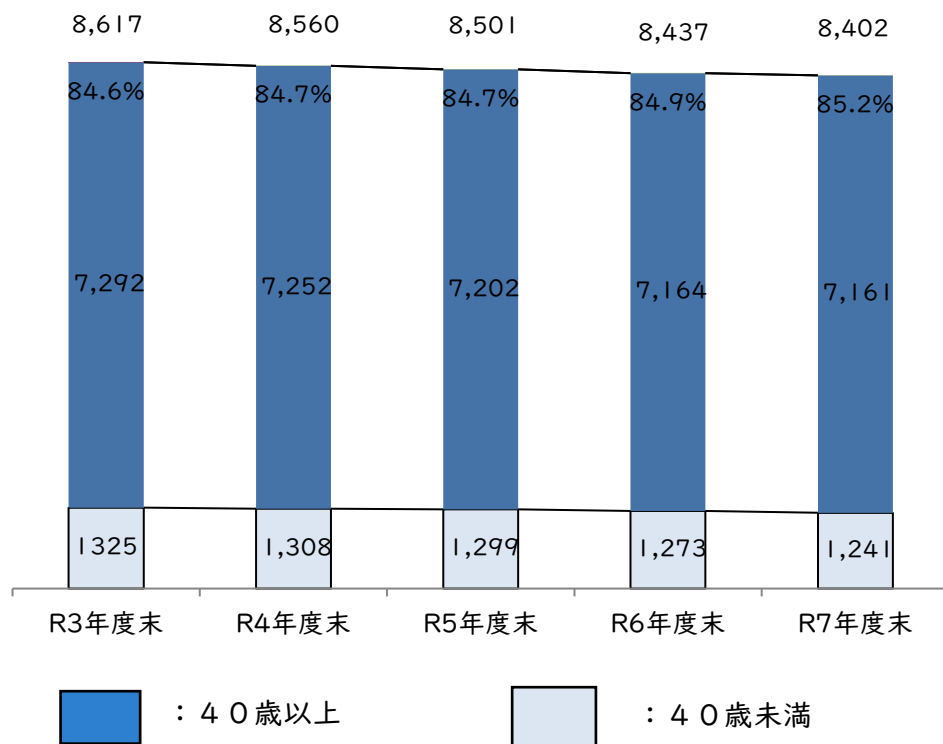
※ 第7期計画では、平成17年10月1日現在の定員数（7,344人）を超えないことを目標とした。



4 年齢別・障害支援区分別利用者数の推移

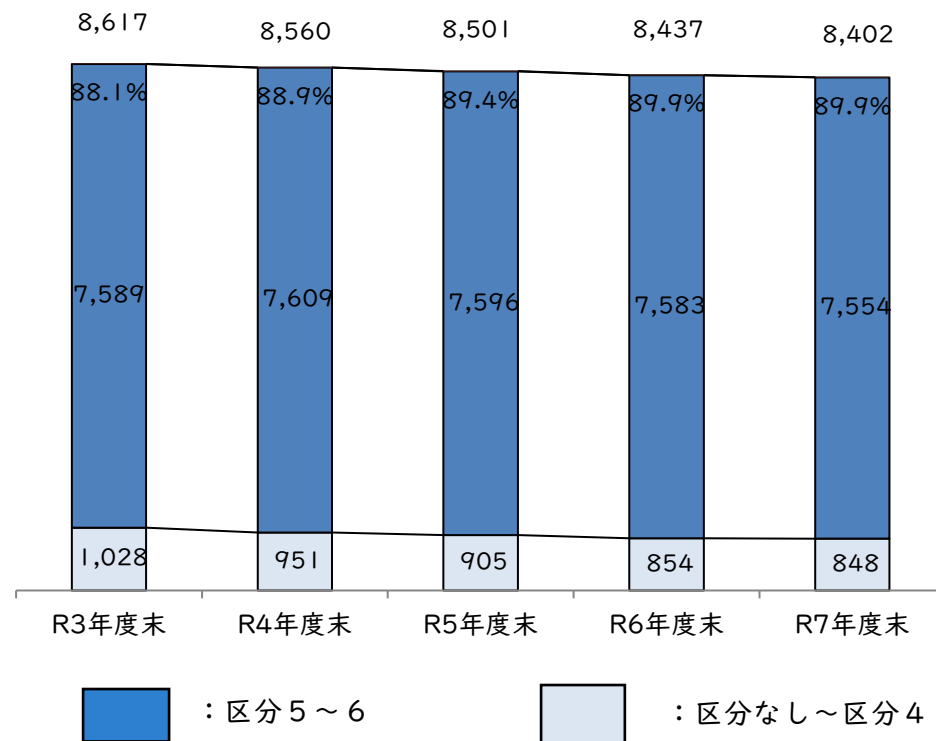
※国保連データ「年齢別サービス種別別集計（利用者数）」より、
各年度3月サービス提供分の「施設入所支援」のサービス利用者の状況を集計

（年齢別人数）

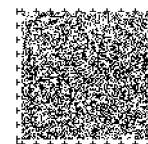


全体の人数は減っているが、40歳以上の割合は増加
（令和3年度末：84.6%⇒令和7年度末：85.2%）

（障害支援区分別人数）



全体の人数は減っているが、障害支援区分5及び6の割合は増加
（令和3年度末：88.1%⇒令和7年度末：89.9%）



5 地域移行促進コーディネート事業について

(事業概要)

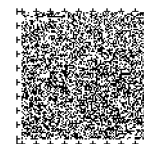
目 的	都内・都外の入所施設に地域移行促進コーディネーターを配置し、地域移行の困難ケースへの働きかけを行う等、施設入所者の地域移行を促進するほか、新規開拓・受入促進員を配置し、重度障害者に対応する地域の受け皿を掘り起す等、地域移行が円滑に進むよう支援
実施主体	東京都（社会福祉法人に委託）
事業内容	1 施設入所者への相談支援 2 ピアサポート活動、グループホーム体験利用 3 コーディネーター相互の連携による情報共有 4 地域移行体験室の設置・運営等
実施規模	・ 地域移行促進コーディネーターを10か所に配置 ・ 新規開拓・受入促進員を1か所に配置 ・ 地域移行体験室を2か所に設置（令和7年度）

(令和7年度の事業実績)

ピアサポート活動 利用者数	GH体験実習等 利用者数	コーディネーター 連携件数
173人	231人	190回

<地域移行体験室の実績>

利用者数	利用日数	地域移行した人数
14人	44日	2人



6 入所施設から地域生活への移行に関する成果目標の考え方

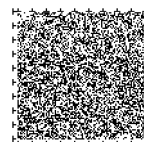
(1) 施設入所者のうち地域生活に移行する者の数

【第7期障害福祉計画】

国の基本指針	・ 令和4年度末時点の施設入所者数の<u>6%以上</u>が地域生活へ移行 ・ 令和5年度末において、障害福祉計画で定めた令和5年度までの数値目標が達成されないと見込まれる場合は、<u>未達成割合を令和8年度末における地域生活に移行する者及び施設入所者の削減割合の目標値に加えた割合以上</u>を目標値とする
都の考え方	国の基本指針に即しつつ、区市町村の実情も踏まえ、次のとおり目標値を設定 令和8年度末目標：令和4年度末から600人が地域移行

【第8期障害福祉計画】

国の基本指針	・ 令和7年度末時点の施設入所者数の<u>6%以上</u>が地域生活へ移行 ・ 令和8年度末において、障害福祉計画で定めた令和8年度までの数値目標が達成されないと見込まれる場合は、<u>未達成割合を令和11年度末における地域生活に移行する者及び施設入所者の削減割合の目標値に加えた割合以上</u>を目標値とする
都の考え方（案）	<u>国の基本指針に即しつつ、区市町村の実情も踏まえて設定</u>



(2) 施設入所者（入所施設定員）数

【第7期障害福祉計画】

国の基本指針	・ 令和8年度末の施設入所者数を令和4年度末時点の施設入所者数から <u>5%以上削減</u>
都の考え方	<u>7,344人</u> ・ 平成17年10月1日現在の入所施設定員7,344人を超えない数 ・ 新たな施設入所者については、施設入所が真に必要な障害者に限られるべきであることに留意 ・ 18歳以上の入所者に対応するため、障害児入所施設が障害者支援施設へ移行する場合に配慮

【第8期障害福祉計画】

国の基本指針	・ 令和11年度末の施設入所者数を令和8年度末時点の施設入所者数から <u>5%以上削減</u>
都の考え方（案）	<u>7,344人</u> ・ 平成17年10月1日現在の入所施設定員7,344人を超えない数 ・ 新たな施設入所者については、施設入所が真に必要な障害者に限られるべきであることに留意 ・ 18歳以上の入所者に対応するため、障害児入所施設が障害者支援施設へ移行する場合に配慮

